報　告　事　項　第　1　号
第 6 回教育委員会臨時会
令和 7 年 6 月 24 日　学校施設課

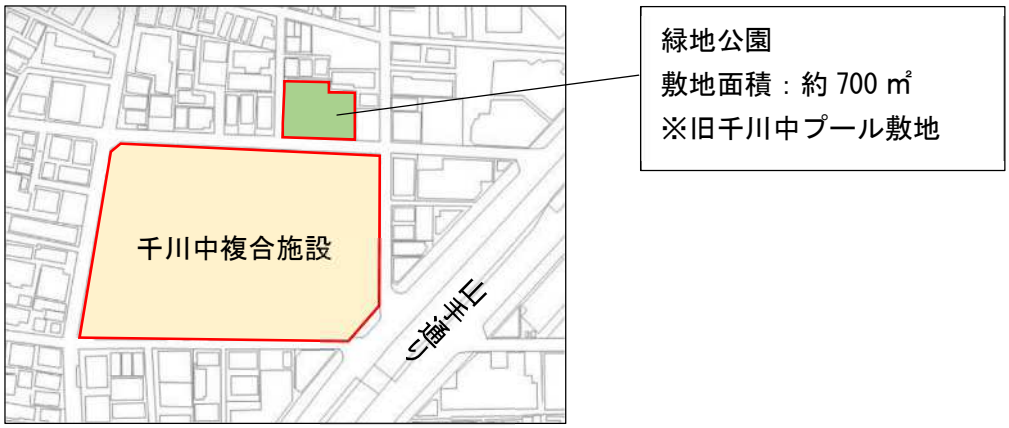
千川中学校複合施設の整備について

1．概要

（1）複合施設の概要

敷地面積	約 8,668.91 ㎡（実測）
延床面積	約 12,304.21 ㎡（うち学校面積約 9,500 ㎡）
階　　数	地下 1 階・地上 7 階建て（うち学校は地下 1 階～地上 5 階）
整備内容	○千川中学校の改築にあわせ、教育センター及び西部子ども家庭支援センターとの複合施設として整備 ○地上 1 ・ 2 階の一部には地域交流スペースを整備予定 ○旧プール敷地は緑地公園として整備予定

（2）位置図



（3）スケジュール

令和 2 年度～ 3 年度	「千川中学校の建替え等を考える会」の開催
令和 4 年度～ 5 年度	改築設計、仮校舎（学び舎ぴいす）の整備
令和 6 年度	仮校舎（学び舎ぴいす）への移転、旧校舎解体工事
令和 7 年 3 月	第 1 回定例会にて建築工事議決
令和 7 年 7 月～	整備工事
令和 10 年 9 月	複合施設開設（新校舎開校）

2．新築工事について

（1）施工事業者

株木建設株式会社　東京支店

（2）工事説明会

開催日程	令和 7 年 6 月 30 日（月）午後 6 時～
開催場所	区民ひろば高松
周知方法	旧校舎敷地周辺 30m以内の住戸にポスティング

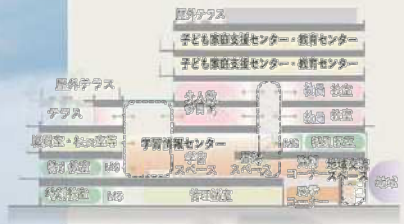
南東外観イメージ

「つながりの丘・せんかわ」

～都市の文化と歴史に包まれて、楽しく学び、仲間と集い、
地域と共に歩んでいく千川中学校～

（千川中学校建替え基本構想に関する提言書　千川中学校の建替え等を考える会
令和３年12月より）

いただいた提案書の内容を大切にし、３つの用途がつながり、
すべての子どもたちが輝ける施設建設を目指します。



つながりの丘・せんかわ　コンセプト図

1. 千川中学校らしさを大切にした学校

学習情報センターを中心とした学びの場、そして教室だけでなく、屋上庭園などの屋内外の様々な場所で異学年間の交流を促す仕掛け

2. 地域交流が生まれる場

地域に開放された学校となるため、学習情報センターと地域交流スペースが繋がる空間を創出

3. 救援センターの機能を充実

給食室、家庭科室、緑地公園を効果的に配置し、災害時の避難所運営を強力に支援する計画

4. 西部エリアの新しい子育て支援の拠点

敷地の有効利用で新たに生まれた床を活用し、施設面積と機能を拡充した西部子ども家庭支援センターと教育センター（教育相談）の併設を実現

※パース図はイメージであり、今後変更になる可能性があります。

垂直に広がる段々状の丘の緑、水平に広がる緑のネットワーク

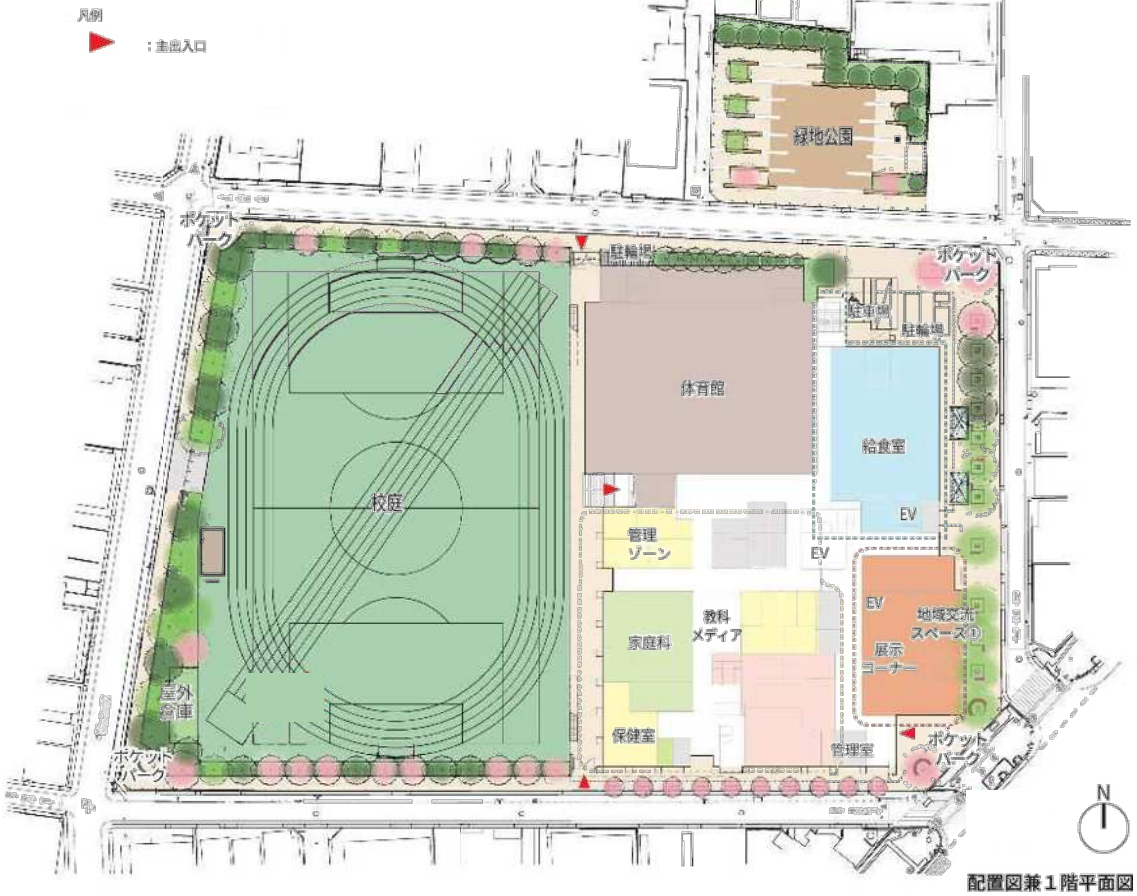
・千川中学校の敷地周囲には歩道を整備し、サクラをはじめとする並木道、歩道を整備して、**ウォーカブルなまちづくりに**
・高度利用によって生まれた段々状の屋上は、緑に囲まれた学習空間としながらも、子ども家庭支援センター・教育センターを訪れた子どもたちのあそび場にも利用する、**重ね使いの工夫で活きた屋上庭園に**
・既存プール敷地を緑地公園として整備し、**地域に親しまれる公園に**

南西側鳥瞰イメージ

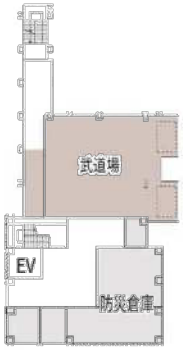
※パースはイメージであり、今後変更になる可能性があります。

■千川中学校複合施設

所在地　：豊島区高松１丁目９番 21 号
主要用途：中学校、地域交流、西部子ども家庭支援センター・教育センター
敷地面積：8,668.91 ㎡
建築面積：3,617.93 ㎡
延べ面積：12,049.64 ㎡
構造　　：PC 造　一部　RC 造、一部鉄骨造
基礎形式：杭基礎
規模　　：地下１階　地上７階建
最高高さ：約 30.0m
駐車台数：２台（車いす利用者用１台、マイクロバス１台）
駐輪台数：58 台（中学校 20 台、子ども家庭支援センター 16 台、教育センター 5 台、施設利用者 17 台）
　　：４台（学校用２台、地域交流スペース１台、教育センター・子ども家庭支援センター１台）

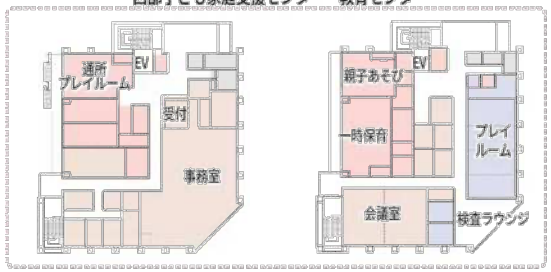


配置図兼１階平面図



地下１階平面図

西部子ども家庭支援センター・教育センター



6 階平面図

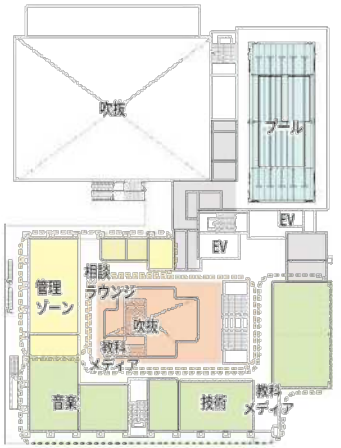
7 階平面図

R 階平面図

4 階平面図

5 階平面図

2 階平面図



3 階平面図